

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サチエ株式会社 放課後等ディサービスハート 亀沢店		
○保護者評価実施期間	2025年10月15日 ～ 2025年11月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年10月15日 ～ 2025年11月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心して楽しく過ごせる環境づくりを整えている。 職員が一人一人の特性や気持ちに寄り添い、落ち着いて過ごせるような丁寧な関わりを心がけている。	その日の流れや、活動内容を分かりやすく伝え、子どもたちが見通しを持って過ごせるようにしている。 また、季節行事や制作活動などのイベントを取り入れ、子どもたちが楽しみながら参加できる機会を大切にしている。	地域の方々との交流の機会を取り入れ、子どもたちが地域の中で安心して関わりをもてる機会を作り、イベントを通して、社会性やコミュニケーション力の育ちにつなげていきたい。
2	職員同士が日々情報共有を行い、子どもの小さな変化にも気づける体制が整っている。 また、職員同士で話し合い、支援方法を検討することで統一した関わりを持つことが出来ている。	職員同士で、困ったことがあれば、すぐに相談できる雰囲気づくりを心がけている。 他にも、職員間で子どもたちの特性や関わり方を共有し、理解を深めている。	定期的な支援内容の振り返りや、研修を通して、職員の支援力向上を図るとともに、情報共有の方法を見直し、より一貫性のある支援が行える体制作りを進めていく。
3	一人ひとりに合わせた個別支援に力を入れている。 子どもの特性・発達段階に応じた支援を行っている。 成功体験を積み重ねられるよう、無理のない目標設定をしている。	小さな成功体験を積み重ねられる工夫をしている。 一人ひとりに適した目標設定を行い、「できた」という経験を大事にしている。 また、できたことをその都度認め、自己肯定感につなげている。	まずは、日々の記録をもとに、子どもの変化や課題を定期的に整理し、子どもの状況把握をより丁寧に行っていく。 加えて、職員の支援スキルを向上させていくために、発達特性や個別支援に関する研修への参加・事業所内研修の実施を行うようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方々との交流の機会が少なく、地域とのつながりを十分に持てていない点が課題である。	地域行事や交流の情報を把握しきれておらず、参加のきっかけがないことだと考える。 また、事業所側から地域へ働きかける機会が限られている。	地域との接点を意識的につくるようにしていく。 地域行事や活動の情報収集を行い、参加できるかを考える。 子どもの安全や特性に配慮し、見学や短時間の参加など工夫しながら、段階的な交流を検討していく。
2	他事業所や相談支援事業所、他関係機関との連携が図れていない。	個別支援計画書やモニタリング等の定期的な連携はとれているが、必要に応じた時のみになってしまっている。	各関係機関との連携を充実化し、情報の共有・個々の支援向上、チームアプローチが出来るよう努めていきます。
3	保護者会等を開催できていない。保護者同士やきょうだい向けのイベントの開催、きょうだいへの支援を行うことが出来ない。	各ご家庭での意見の相違の他、日程や適した人材の確保が難しい。	交流の機会がもてるよう、親子参加のイベント等を検討、計画をしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 サチエ株式会社 放課後等ディサービスハート 亀沢店

公表日 2026年1月15日

利用児童数 2025年12月31日

回収数 24名分

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20人	3人	0人	1人	ちょっと狭いけど、工夫されています。	お子様一人一人の成長やアクティブな活動場面では、室内だけでは手狭に感じてしまうこともあるかと思います。室内の限られた空間の中で、安全に、楽しく活動が出来るよう、これからも個々に工夫をしながら行っていきたいと思ひます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21人	1人	0人	2人		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21人	1人	0人	2人		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24人	0人	0人	0人		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22人	1人	0人	1人		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20人	1人	0人	3人		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22人	0人	0人	2人		
	8	放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスガイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20人	1人	0人	3人		
	9	放課後等ディサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22人	0人	0人	2人	子どものことをよく見てもらっています。遊び道具の工夫も助かっています。	日々の体調変化や成長に伴い、その時に合わせたアプローチの検討・実施等を行い、ご家庭での生活に繋げることが出来るよう、これからも努めていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23人	0人	0人	1人		
保 護 者 へ の	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10人	3人	1人	10人		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24人	0人	0人	0人		
	13	「放課後等ディサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24人	0人	0人	0人		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12人	3人	2人	7人		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23人	1人	0人	0人	いつも体調の変化等、お知らせ頂いています。	職員間で情報共有を行い、小さな変化を見つけることが出来るよう努めます。適時、他の関係機関等と協力し、共通理解と先を見据えた支援が出来るよう、努めていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20人	4人	0人	0人		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23人	0人	0人	1人		

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8人	5人	4人	7人		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20人	0人	0人	4人		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23人	1人	0人	0人		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24人	0人	0人	0人		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23人	0人	0人	1人		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24人	0人	0人	0人		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24人	0人	0人	0人		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21人	0人	0人	3人		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22人	0人	0人	2人		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	24人	0人	0人	0人	安心して通うことが出来ています。また、本人もとても楽しみにしています。	笑顔で帰ることが出来る事が1番。「楽しかった」「出来た」等、お子様一人一人が活動において充実感や達成感をもてる事を大事に、支援を行ってきたいと思っています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24人	0人	0人	0人		
	29	事業所の支援に満足していますか。	24人	0人	0人	0人	いつもありがとうございます。スタッフの方も親切で、お出掛けにも沢山連れて行って下さり感謝しています。高校生まで通わせて頂きたいです。	引き続き、お子様、ご家族様に満足して頂けるよう、事業所全体で研鑽してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
サチエ株式会社 放課後等ディサービスハート 亀沢店		2026年 1月 15日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12人	0人		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12人	0人		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11人	1人	排水の関係で、洗面台と訓練室間に段差有り。個々の歩行状態に合わせ、声掛けや介助・支援を行っている。 また、足を上げる運動において、段差を用いたりして利用することが出来ている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12人	0人	換気や消毒等、普段よりこまめに行うことが出来ている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11人	1人	必要に応じて、相談室を用いている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12人	0人		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12人	0人	集計し、会議にてフィードバックを行い、業務改善に努めている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12人	0人	話し合いや会議、議事録の作成・共有を行い、業務改善を図ることが出来ている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0人	12人	第三者評価はおこなっていない。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	12人	0人		
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12人	0人		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか。	12人	0人		
	13 放課後等ディサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12人	0人		
	14 放課後等ディサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12人	0人		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12人	0人		
	16 放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスガイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12人	0人		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12人	0人		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12人	0人		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12人	0人		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11人	1人		毎日の支援前ミーティングが行えていない事がある為、しっかりと情報共有が出来るようにしていきたい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11人	1人		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12人	0人		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12人	0人		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	12人	0人		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12人	0人	個々の児童に合わせ、寄り添った質問等を行うことで、自己決定の促しを行っている。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12人	0人		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10人	2人	引継ぎ時や申し送り時等の他、連携会議にて情報共有を行い、支援体制を整えている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12人	0人	相談支援事業所を介して行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10人	2人	相談支援事業所を介して行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10人	2人	相談支援事業所を介して行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10人	2人		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10人	2人		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10人	2人		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12人	0人		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8人	4人	家族向け研修は行うことは出来ていないが、活動において有効的アプローチ、非友好的アプローチ等の情報共有を行い、家庭での生活へと繋げている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12人	0人		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12人	0人		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12人	0人		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12人	0人		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6人	6人		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12人	0人		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12人	0人	毎月、新聞の作成・配布を行い、来月のお知らせ等、わかりやすく記載している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12人	0人		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12人	0人		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8人	4人		地域の行事に参加することは出来ているが、事業所で行うイベント等においては招待することが出来ていない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11人	1人		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11人	1人		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12人	0人	契約時等のアセスメントの他、送迎時の引継ぎの際や連絡帳を通して情報共有を行っている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12人	0人	家族の方を介して行うことが出来ている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12人	0人		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12人	0人		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12人	0人	申し送りや話し合い、会議の開催等を行い、再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12人	0人		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12人	0人	現在、対象となる児童はいない。	